

チーム 27 回生

27 回生 学年通信 第 19 号
令和 3 年 4 月 8 日 発行

新年度が始まりました！今年度は進路を決めていかなければいけないので、気が重くなっている生徒もいると思いますが、一緒にチーム 27 回生としてそれぞれ進路を実現させ、学校を盛り上げていきましょう。

また、皆さんには寂しいお知らせですが、3 月 31 日付けでから小林文生先生と本田先生がご転出されました。お二人から皆さんへメッセージがあります。

小林文生先生からのメッセージ

この度、皆さんよりちょっとだけ早く 27 回生を卒業することになりました。2 年間担任を受け持たせて頂きました。お世話になりました。特に面白いことを言うわけでもなく、授業が特段分かりやすいということもなく、授業アンケートでは必ず『板書が見にくい』という不評を買ってしまい、皆さんにご迷惑ばかりおかけしてしまったのではないかと多くの反省が浮かんできます。

思い返してみると、入学式ではガチガチに緊張してしまい、入学したての皆さんを不安に陥れてしまいました。1 年生のオリエンテーション合宿では、散策ルートから大きく外れ、1 年 3 組だけが遭難するという珍事に 3 組の皆さんを巻き込んでしまいましたね。2 年生では、連絡事項が曖昧だったり、よく間違っていて皆さんを困らせてしまいました（そんなとき、いつも正しい情報に直してくれたのも 4 組の皆さんでしたね）。

でも、1 つだけいいこともあったと思います。いずれの場合も、頼りない担任を支えてくれ、或いは伝わりにくい授業の中でしっかり聞こうとしてくれたおかげで皆さんが大きく成長してくれたことです。どんな形であれ、皆さんの成長に何かしら資することができていたとしたら、とても嬉しいです。

27 回生も卒業まで 1 年ありません。受験、就職、専門学校、それぞれの進路を実現すべく最後まで頑張り

通してください。また、学校生活に悔いを残さないよう、部活動や行事に全力で取り組んでください。皆さんの更なる活躍を近い三田の地からお祈り申し上げます。

本田先生からのメッセージ

27 回生のみなさん、お久しぶりです。昨年度、学年係だった本田志織です。

みなさんと過ごした 1 年間は大変濃いものでした。授業中や部活の風景、他愛のない話や、相談話、遅刻指導や頭髮指導など（笑）、どれも全て私の大切な思い出です。「先生」と話しかけてくれる、あの瞬間にいつも救われていました。

みなさんへのメッセージを書くにあたり、是非紹介したい言葉があります。

【下足番を命じられたら、日本一の下足番になってみる。そうしたら、誰も君を下足番にはしておかぬ】という小林一三（阪急電鉄・阪急百貨店・宝塚歌劇団などの創業者）の言葉です。

生きてみると、「なんで私がこんなことしなあかんのやろ」とか「もっと本当はできるのにな…」とか思うことが多々あります。そんな時にこの言葉をいつも思い出します。

下足番とは、お客さんの靴を下足箱から出したり入れたりする、いわば下っ端の仕事です。そんな仕事を命じられた際でも腐る事なく、一生懸命に取り組むと、どんどん次の道が開けるという言葉です。

どんな時も捉え方次第。もし納得のいかない仕事を命じられた時も、一生懸命取り組むのか、不平不満を言うのかで次の道が変わります。

次にみなさんと会う時、誇らしい自分でいられるように新天地でも邁進します。みなさんも日本一の下足番になってくださいね。受験で大変な 1 年となりますが、【チーム 27 回生】を忘れずに。1 人の 199 歩より、199 人の 1 歩ですよ。

1 年間ありがとう！



寂しいお知らせの次は嬉しいお知らせです。新しく
27 回生の先生として西野先生が加わってくださりました。

西野先生からのメッセージ

みなさん、こんにちは。この度、
県立三田西陵高等学校に着任しま
した西野一紀と申します。担当教科は英語です。昨年
度までは尼崎市立琴ノ浦高等学校という夜間定時制
高校で勤務していました。

学生時代にアメリカ・ユタ州にある Snow College と
いう 2 年制大学に留学しました。ほぼ英語を話すこと
ができない状態でしたが、大学の先生から「英語の先
生を考えているなら、TEFL (Teaching English as a
Foreign Language) というコースで勉強してみてもど
うか。」と提案を受けて日本を出発しました。ところが、
英語が分からないので、授業にはついていけず、宿題
が何かさえ分かりませんでした。また、英語を教える
ことを学ぶコースだったので、英会話クラスに教える
側として入ることが授業の一環としてありました。英
語が話せないにもかかわらず英会話を教えることは
無謀な挑戦でした。毎日、生活のあらゆる場面での英
会話に苦労しました。

しかし、このような英語学習の経験があるからこそ
言語を学ぶ意義やコミュニケーションの大切さを体
験的に学ぶことができました。学校の出来事、留学や
英語に関する質問を通して、生徒のみなさんとたくさ
んコミュニケーションを取っていくことを楽しみに
しています。よろしくお願いします。

“チーム 27 回生” 3 年スタート 主任 鴻谷文夫

いよいよ 3 年生スタートです。今年 1 年は、何とい
っても進路実現の 1 年ですね。

私の教師としての座右の銘は、「集団の力が個を伸
ばす！」です。

27 回生のみなさん 1 人ひとりが、仲間と切磋琢磨し
あえる集団になることが大事なのです。夢や目標は絶
対に高く設定して欲しく思います。結果は、自分の目
標より高くない。周りから見てその目標は、「無理やろ！高すぎる！」と言われても、思われてもやる
のは自分ですよ。学校の先生から「お前には〇〇大学
は無理だ」と言われることがあるかもしれません。そ

れをやる気に変えて欲しい。その言葉は、試されてい
るのです。今までの自分を変えれば結果も変わります
よ。「お前が〇〇大学合格したんか！？」という驚き
を私は何度も見てきました。「奇跡は信じる者がおこ
すもの」ですよ。夢実現のために、集団の力が大切で
す。学校生活での集団の力とは、環境です。クラスが
勉強する雰囲気になっているか？ライバルの仲間が
いるか？隙間時間を大事にしているか？この 3 つは大
事です。

スタートは大事ですよ。

でも受験は長丁場ですから

マイペースが大事です。

健康一番は言うまでもあり

ませんから。ともに頑張りましょう！



4 月 5 日から蔓延防止等重点措置が適用されます！

緊急事態宣言が解除され、約 1 カ月がたちました。
3 月中旬から増加し続けてる感染者数を止めるため、
蔓延防止措置が兵庫県の尼崎市、西宮市、芦屋市、神
戸市で適用されました。皆さんも安全な学校生活を送
るために、以下のことを引き続き気をつけましょう。

- ・マスクの着用(昼ごはんを食べ終わってマスクをつ
けてから歓談する)
- ・手洗い、消毒
- ・定期的な換気(ドアをきっちり閉めない)
- ・毎日の検温

行事予定

- 5 月 3 日(月) 憲法記念日
- 5 月 4 日(火) みどりの日
- 5 月 5 日(水) こどもの日
- 5 月 6 日(木) 7 時間目 避難訓練、全校集会
- 5 月 7 日(金) 尿検査
- 5 月 14 日(金) 学年懇談会
- 5 月 17 日(月)～5 月 20 日(木) 中間考査
- 5 月 20 日(木) 生徒会立会演説会
- 5 月 22 日(土) 看護医療模試
- 5 月 24 日(月) 教育実習開始
- 5 月 28 日(金)、29 日(土) 進研模試

